

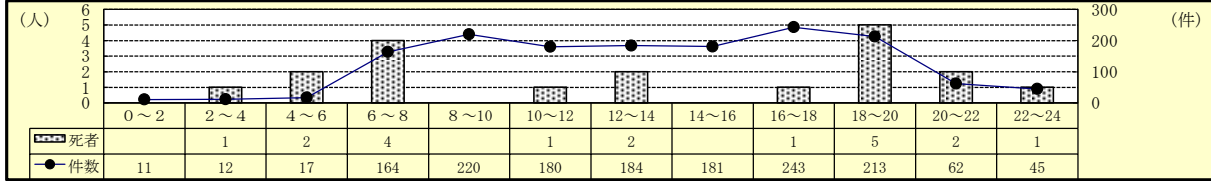
2 交通事故の特徴（平成30年5月末）

(1) 発生状況

区分	平成30年	平成29年	増減数	増減率(%)
発生件数	1,532	1,689	-157	-9.3
死者数	19	29	-10	-34.5
うち高齢者	10	19	-9	-47.4
構成率(%)	52.6	65.5		
傷者数	1,806	1,939	-133	-6.9

- 前年と比べ、発生件数、死者数及び傷者数は全て減少している。
- 死者数19人のうち高齢者は10人である。

(2) 時間別発生状況



- 発生件数は夕（16時～18時）の時間帯に最も多く発生している。
- 死亡事故は朝（6時～8時）及び夜（18時～20時）の時間帯に多く発生している。

(3) 道路形状別発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,532	19	1,806	1,689	29	1,939	-157	-10	-133	-9.3	-34.5	-6.9
交差点	704	10	769	751	16	831	-47	-6	-62	-6.3	-37.5	-7.5
交差点付近	104		135	162	4	192	-58	-4	-57	-35.8	-100.0	-29.7
力一杯	64	2	87	76	3	101	-12	-1	-14	-15.8	-33.3	-13.9
直線等	660	7	815	700	6	815	-40	1		-5.7		16.7

- 全事故の46.0%が交差点で発生している。

(4) 事故類型別発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	1,532	19	1,806	1,689	29	1,939	-157	-10	-133	-9.3	-34.5	-6.9
人対車	157	9	157	196	11	186	-39	-2	-29	-19.9	-18.2	-15.6
自動車対車	237	2	241	237	4	240			-2	1		0.4
車両相互	1,082	4	1,349	1,180	8	1,426	-98	-4	-77	-8.3	-50.0	-5.4
車両単独・列車	56	4	59	76	6	87	-20	-2	-28	-26.3	-33.3	-32.2

- 車両相互での発生件数は、追突が最も多く、次いで出合頭が多い。死者数は、人対車両・横断中が最も多い。

(5) 各種事故の発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
全事故	3,008	19	1,806	3,302	29	1,939	-294	-10	-133	-8.9	-34.5	-6.9
子供	47		93	66		91	-19		2	-28.8		2.2
高校生	45		47	42		46	3		1	7.1		2.2
高齢者	681	10	391	706	19	412	-25	-9	-21	-3.5	-47.4	-5.1
高齢ドライバー	537	4	206	550	7	220	-13	-3	-14	-2.4	-42.9	-6.4
若年者	386	2	214	417	2	267	-31		-53	-7.4		-19.9
若年ドライバー	318	2	127	340		169	-22	2	-42	-6.5		-24.9
ミニバイク	303	2	269	323	4	289	-20	-2	-20	-6.2	-50.0	-6.9
自動二輪	132	1	118	131	1	120	1		-2	0.8		-1.7

- 高齢者の約8割（78.9%）が高齢ドライバーによる事故である。